

コミュニケーションだより 3月号

2017

3月の予定

日	月	火	水 1	木 2	金 3	土 4
			朔日参り ♪ 体重測定週間 ♪			
5	6	7	8	9	10	11
♪ 体重測定週間 ♪					歌の会	
12	13	14	15	16	17	18
	書道の日				わかばの 集い	
19	20	21	22	23	24	25
	春分の日	折紙教室				
26	27	28	29	30	31	

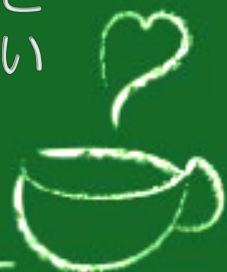


☆インフルエンザの報告が、まだ聞かれます。引き続き感染予防につとめましょう。

☆来月になりますが、4月7日（金）民謡のボランティアさんが来所します。初めてのイベントになります、お楽しみに！

ご家族様へ 寄付のお願いです

平素は、ご理解とご協力をいただき有難うございます。ご自宅にご不要の、毛糸・ハギレ・新品のタオルがございましたら、多少にかかわらずご寄付いただくと幸いです。雑巾やたわし、ティッシュケース作りなどに使用したいと思えます。ご協力のほど、よろしく願いいたします。（裏面をご覧ください。2/25にあい・テラスにて販売しました。今後も続けていきたいと思えます）



●管理者より

こんにちは！徳井です。今回は個人的ではありますが介護の思いをお話したいと思います。私の母が認知症を発症した10年以上前は、介護とは無縁の仕事をしていました。母の症状は、何度も同じ話を聞いてくる、決められたゴミの日に出せない、前のドブに広告や郵便物を捨て詰まらせる、骨折で入院しても立ち上がり歩こうとしたり、タクシーを呼んで帰ろうとしたりと……。この事が認知症という病いを患っているとは思わず、何でこんなに私を困らせるんやと母を叱咤した事もありました。その時の私は一人っ子で独身、父は20年前に他界、親せきや近所付き合いも両親に任せっきりで、誰にも相談できず独りで悩む日々でした。こんな時に民生委員の方や市の介護長寿課、高齢者支援センター（当時はありませんでしたが）の存在を知っていれば、何か違う対応ができたのではないかと今になって思います。もし周りや知り合いの方で、私と同じように悩まれている方がおいでましたら、是非相談してください。きっとより良いアドバイスや今後の対応をして頂けると思います。因みに母は施設に入所し、職員に見守られながら穏やかに過ごしています。

●ほっこり職員日記 No.22

北野 紀子

3月に入りましたが、まだまだ寒い日が続きますね。そんな中、私が最近始めたのは「温活」です。健康体の理想の体温は36.5℃～37.2℃とされています。低体温になってしまうと、内臓の働きが鈍くなってしまっただけでなく、新陳代謝が悪くなったり、むくみ、便秘などの症状が出てきます。なので、私は代謝を上げるために、夜寝る前に腹巻きをして寝ています。時には貼るカイロをおへその下や腰に貼って過ごすことも。さあ！みなさんも「温活」をはじめませんか？

2月のイベント報告

●2月25日（土）

♪喫茶あい・テラス 出店♪

寺井のふれあいプラザで開催された「喫茶あい・テラス」に、陽翠の里と合同で出店してきました。上手に声掛けをされ、接客を楽しまれました。コミニケアからは利用者の方が作った、雑巾やアクリルたわしを販売しました。

売上は、ボランティアの方々へのお礼のお茶菓子などに使いたいと思っています。

